

# 【 社 員 総 会 議 事 録 】

NPO法人 アンビシャス コーポレーション

- 1 開催日時 平成 26年 7月 6日 10時00分 から 12時00分 まで
- 2 開催場所 兵庫県姫路市庄田34-10 3F
- 3 会員総数 12名
- 4 出席者数 12名(うち委任出席者6名)
- 5 審議事項

第1号議案 今後の活動について、報告・意見・情報交換等

## 6 議事の経過の概要及び議決の結果

① 定刻に至り、理事長山本哲司氏が開会を宣した。

② 議長の選任について諮ったところ、山本氏を選任した。

続いて、議事録署名人について、後藤氏と小林氏の二名が選任され、いずれも異議なく承認された。

第1号議案 今後の活動について、報告・意見・情報交換等

年一度開催される「三左衛門川まつり」の際に、いつも課題に上がる点について述べられた。

主催の城陽連合自治会会長より、県土木事務所に対して、浮藻の排除要請が毎年ある。

県土木事務所側は、多くの費用がかかるので困難の事。(川まつりだけの為の外注工事費)

それぞれ市民と行政に意見や言い分があり、課題となっている。

行政側は、当社に協働を求めている、これを了承している。今後、協議をしていき実行していく。

自治会側は、ボランティアレベルではないとの意向で、行政に詰め寄っていく姿勢。今後、理解と提案をしていく。

これらの課題を熟知し、NPO法人としての役割を果たし、解決に向け活動していく次第である。

「ゆかたまつり」について様々な人から意見があがっている。

今年は暴力団排除条例の適用もあり、テキ屋などの模擬店が10分の1に減少し、今後ゆかたまつりの開催が心配されるようになってきた。ゆかたまつり実行委員を立上げて、活気あるいいまつりを持続していくべきとの声があがっている。当社に協力してほしいとの意見があった。

協力、協働をしていくべきだが規模が大きい為、これから何度も議論を重ね、役割を確認した上で進めていくとの意見があがった。それについて諮ったところ、満場一致をもって異議なく可決した。

マックスバリュ・姫路の北条店にて、幸せの黄色いレシートキャンペーンに登録が始まり、上半期の9月からスタートとなります。毎月11日に、イオン幸せの黄色いレシートキャンペーンが行なわれています。

ボンマルシェ(銀ビルストアー)の北条店にて、コミュニティボックス(募金箱)を申し込みました。8月開始予定です。

なお、今年度新たに登録したものと致しまして、中播磨消費生活創造活動グループがあります。

他の登録等には、市民活動ボランティアサポートセンター（ひめじおん）、ひょうごボランティアプラザ、公益財団法人ひょうごコミュニティ財団 創設者（設立寄付）、認定NPO法人ネットワーク太子の風 賛助会員 西播磨県民局地域づくり活動団体、などがあります。

グリーン作戦の啓発看板は、毎年3月頃に公園占用許可を申請し許可を得ています。

河川協力団体指定申請については、当社の実績不足の為、見送ることとなりました。今後何らかの形にて姫路河川国道事務所との連携も行っていきたいと思いますので、議題に挙げ議論していきます。

これからも、市民とのつながりを深め、サポーター会員を増やすことに努めること。

相互協力体制の団体は引き続き協働し、モラルあふれるまちづくりの推進をおこなう。

行政とは、行政の枠組みを乱すことなく連携や協働を深めていくこと。などが挙げられた。

議長は、以上をもって、NPO法人アンビシャス コーポレーションの社員総会の閉会を宣した。

以上の議事の要領および結果を明確にするため、議長並びに議事録署名人は

次に署名・押印または記名・押印する。

NPO法人アンビシャスコーポレーション

議 長 山本 哲司

議事録署名人 後藤 和明

議事録署名人 小林 幸一